



新時代へ スタート前の 初日の出

# 教育改革の実現へ 創造で活力を

文部大臣 塩川 正十郎



昭和六十二年の新春を迎え、国民の皆様からのお喜びを申し上げます。今日、二十一世紀に向けて我が国が創造的活力ある社会を築いていくために教育改革を推進することは、国政の最重要課題の一つであり、国民の皆様には非常に大きな責任が与えられています。文部省としては、既に臨時教育審議会の第一次答申を受けて、大学入試の改革など、その具体化に取り組んできたところですが、第二

## 年頭の所感

# 修学旅行新聞

発行所 財団法人 全国修学旅行研究協会  
発行人 前田 寛  
編集者 千代田 区 西神田 7-29-33  
〒100 東京都千代田区西神田7-29-33  
電話 (03) 255-7111 (東京) 2426-3633

修学旅行は、学習を社会に移したもので、生活指導及び集団訓練の好機会であり、教育計画の一環として、学校教育に極めて重要な行事である。従って修学旅行を安全かつ有効に実施するための企画及び運営を科学的に調査研究して、常にその改善を努力し、ついで教育効果の充実に努める事は必要であり、教育界に課せられた責務である。



財団法人 全国修学旅行研究協会 理事長 山本 種一

答申についても、教育内容の改善、教員の資質向上、高等教育の個性化・多様化、学術研究の振興などについて、具体化の方策を検討し、必要経費の確保など、答申の執行に向けて鋭意努力しているところであり、本年春に第三次答申を取りまとめられる予定ですが、私は今後とも、国民の期待に応え得るよう、その答申を最大限尊重し、教育改革の現実に全力を挙げてまいります。

同時に、当面する文教行政の諸課題につきましても、以下の施策を積極的かつ着実に進めてまいります。まず、初等中等教育については、二十世紀初等中等教育は、二十一世紀に向けて、この時代の要求に即応する教育に転換する必要があります。また、この驚異的な経済発展を遂げた日本の文化や教育について、国際的に改めて見直され、「世界に開かれた日本」へと急速に進

また、学校教育にあっては、よき教員を得ることが最も重要なことである。このため、教員の資質能力の向上に努め、臨時教育審議会第二次答申を受けて、現在、教育職員養成審議会において、その具体的な方策全般の御審議をお願いしているところであり、その答申を受けて適切に対処してまいりたいと考えております。さらに、初任者研修制度につきましては、昭和六十二年度において、試行を実施し、初任者研修の効果的な在り方を究明することにより、その円滑な実施を期してまいりたいと考えております。

最後に、教育・学術・文化の分野における国際交流・協力の推進は、我が国の国際的地位の向上と役割の増大に伴い、益々重要な課題となっております。とりわけ、留学生の交流については、二十世紀初頭において十万人の留学生を受け入れるという長期的展望に立ち、民間団体など各方面の協力も得つつ、今後一

多難な諸問題を克服  
第二の創業期を迎えて

また、学校教育にあっては、よき教員を得ることが最も重要なことである。このため、教員の資質能力の向上に努め、臨時教育審議会第二次答申を受けて、現在、教育職員養成審議会において、その具体的な方策全般の御審議をお願いしているところであり、その答申を受けて適切に対処してまいりたいと考えております。さらに、初任者研修制度につきましては、昭和六十二年度において、試行を実施し、初任者研修の効果的な在り方を究明することにより、その円滑な実施を期してまいりたいと考えております。

最後に、教育・学術・文化の分野における国際交流・協力の推進は、我が国の国際的地位の向上と役割の増大に伴い、益々重要な課題となっております。とりわけ、留学生の交流については、二十世紀初頭において十万人の留学生を受け入れるという長期的展望に立ち、民間団体など各方面の協力も得つつ、今後一

また、学校教育にあっては、よき教員を得ることが最も重要なことである。このため、教員の資質能力の向上に努め、臨時教育審議会第二次答申を受けて、現在、教育職員養成審議会において、その具体的な方策全般の御審議をお願いしているところであり、その答申を受けて適切に対処してまいりたいと考えております。さらに、初任者研修制度につきましては、昭和六十二年度において、試行を実施し、初任者研修の効果的な在り方を究明することにより、その円滑な実施を期してまいりたいと考えております。

最後に、教育・学術・文化の分野における国際交流・協力の推進は、我が国の国際的地位の向上と役割の増大に伴い、益々重要な課題となっております。とりわけ、留学生の交流については、二十世紀初頭において十万人の留学生を受け入れるという長期的展望に立ち、民間団体など各方面の協力も得つつ、今後一

最後に、教育・学術・文化の分野における国際交流・協力の推進は、我が国の国際的地位の向上と役割の増大に伴い、益々重要な課題となっております。とりわけ、留学生の交流については、二十世紀初頭において十万人の留学生を受け入れるという長期的展望に立ち、民間団体など各方面の協力も得つつ、今後一

その中であって青少年の非行、いじめ、自殺などの教育関係の事態は収まらず、深い憂慮のうちに推移いたしました。一九八七年こそは、これ

また、学校教育にあっては、よき教員を得ることが最も重要なことである。このため、教員の資質能力の向上に努め、臨時教育審議会第二次答申を受けて、現在、教育職員養成審議会において、その具体的な方策全般の御審議をお願いしているところであり、その答申を受けて適切に対処してまいりたいと考えております。さらに、初任者研修制度につきましては、昭和六十二年度において、試行を実施し、初任者研修の効果的な在り方を究明することにより、その円滑な実施を期してまいりたいと考えております。

最後に、教育・学術・文化の分野における国際交流・協力の推進は、我が国の国際的地位の向上と役割の増大に伴い、益々重要な課題となっております。とりわけ、留学生の交流については、二十世紀初頭において十万人の留学生を受け入れるという長期的展望に立ち、民間団体など各方面の協力も得つつ、今後一

最後に、教育・学術・文化の分野における国際交流・協力の推進は、我が国の国際的地位の向上と役割の増大に伴い、益々重要な課題となっております。とりわけ、留学生の交流については、二十世紀初頭において十万人の留学生を受け入れるという長期的展望に立ち、民間団体など各方面の協力も得つつ、今後一

また、学校教育にあっては、よき教員を得ることが最も重要なことである。このため、教員の資質能力の向上に努め、臨時教育審議会第二次答申を受けて、現在、教育職員養成審議会において、その具体的な方策全般の御審議をお願いしているところであり、その答申を受けて適切に対処してまいりたいと考えております。さらに、初任者研修制度につきましては、昭和六十二年度において、試行を実施し、初任者研修の効果的な在り方を究明することにより、その円滑な実施を期してまいりたいと考えております。

最後に、教育・学術・文化の分野における国際交流・協力の推進は、我が国の国際的地位の向上と役割の増大に伴い、益々重要な課題となっております。とりわけ、留学生の交流については、二十世紀初頭において十万人の留学生を受け入れるという長期的展望に立ち、民間団体など各方面の協力も得つつ、今後一

最後に、教育・学術・文化の分野における国際交流・協力の推進は、我が国の国際的地位の向上と役割の増大に伴い、益々重要な課題となっております。とりわけ、留学生の交流については、二十世紀初頭において十万人の留学生を受け入れるという長期的展望に立ち、民間団体など各方面の協力も得つつ、今後一

また、学校教育にあっては、よき教員を得ることが最も重要なことである。このため、教員の資質能力の向上に努め、臨時教育審議会第二次答申を受けて、現在、教育職員養成審議会において、その具体的な方策全般の御審議をお願いしているところであり、その答申を受けて適切に対処してまいりたいと考えております。さらに、初任者研修制度につきましては、昭和六十二年度において、試行を実施し、初任者研修の効果的な在り方を究明することにより、その円滑な実施を期してまいりたいと考えております。

最後に、教育・学術・文化の分野における国際交流・協力の推進は、我が国の国際的地位の向上と役割の増大に伴い、益々重要な課題となっております。とりわけ、留学生の交流については、二十世紀初頭において十万人の留学生を受け入れるという長期的展望に立ち、民間団体など各方面の協力も得つつ、今後一

最後に、教育・学術・文化の分野における国際交流・協力の推進は、我が国の国際的地位の向上と役割の増大に伴い、益々重要な課題となっております。とりわけ、留学生の交流については、二十世紀初頭において十万人の留学生を受け入れるという長期的展望に立ち、民間団体など各方面の協力も得つつ、今後一

## 風紋

山、小船釣り、かの川、ふるさとを離れ、都会に出て、兎小屋に住んでいる、思う存分羽を伸ばしたくなり、旅に出る。情報化社会の渦の中、目を赤くし、長く聞き耳を立て、跳ね回って疲弊蓄積、たまには息抜きが必要だ。今年、千支、卯は昔から影が薄い。イソップでは亀に負けたなまげ者、チョンマゲ時代には一羽、二羽と数えられ、四つ足の鳥の仲間とされて貴重なタンパク源に。夜空の星座は巨人オリオンに踏みつぶされていく。旅の関連でも、十二支の他の動物たちにはけをとる。観光地では鳥取白兔海岸、三河湾うさぎ島、金沢辰山公園、白馬八方ロアプウェーの終点平、日光湯の湖の兎島半島ぐらいい。山陰線の白兔号はすでになく、駅名でも卯ヶ峠、愛媛・予讃線、卯原内北海道・湧網線、宇佐大分・日豊線、宇佐美・静岡・伊東線、ぐらいい。戦後全国を走り回ったスクーター「ラビット」(卯)は四つ車の尻すぼりに進化した。▼カレンダーも兎より猫の方が人気があるとか。上野の街はさながらパンダ年のお正月。しかし、新入類花のサンパチは、九百四十万人の卯年生れが日本にいる。ピンピン跳ねて声も出さない兎も七日なぶればかみつく。二兎を追わず、卯建が上るように、鳥兎勿効、今世紀にはもう一度卯年が回ってくる。世の中も変わるだろうが、その月世界への教職員研修旅行も始まっているのではなからうか。その時は、兎が餅をついて熱烈に歓迎してくれるだろう。

先生たちとの修学旅行「いつまでもわすれません！」  
生徒の心にあざやかにつつられる、ツーリストの修学旅行。  
先生と、そして友と行った修学旅行。かけがえのないふれあいが、よき思い出としてひとりひとりの心に残る、そんな旅にしてあげたいですね。ワールドワイドなネットワークを通じて、ツーリストがお世話する修学旅行は、各方面より多大なご好評を得ています。それぞれの教育方針に添った国内・海外の修学旅行なら、なんなりと近畿日本ツーリストにご相談ください。

近畿日本ツーリスト  
本社 千101 東京都千代田区神田松永町19-2 ☎(03)255-7111(代) 支店/国内242ヶ所(登録)/海外14ヶ所  
◎運輸大臣登録一般旅行業第20号

# 安全で快適な修学旅行を!!

日本国有鉄道  
総裁 杉浦 喬也



あけましておめでとうございます。修学旅行関係者の皆様におかれましては、平素から国鉄の旅客営業につきまして、種々にご支援をいたたくとも、国鉄改革につきましても、

暖かいご理解とご支援を賜り深く感謝申し上げます。おかげさまで、国鉄改革の関連法案が先の国会で承認されましたので、本年四月一日の新しい旅客鉄道会社の発足に向けて、種々の準備をすすめているところであります。が、年頭に当り決意を新たにしているところであります。

国鉄を一つの新しい旅客鉄道会社に再編成します国鉄改革におきましては、旅客流動に合せたネットワーク輸送に

加え、地域社会により密着した鉄道として、より効果的かつ近代的な鉄道への転換をはかり、鉄道の未来を拓きたいと考えております。

ところで、修学旅行のようないくつかの団体の方々には、六社に分かれることに対して、不安をお持ちかも知れませんが、これに對しましては、会社間の協定とか共通規約等の取決めをすることによりまして、従来以上に円滑な

輸送をするべく準備をすすめているところであります。例えば、「連合体」加盟等により国鉄の輸送計画に協力いただいている学校につきましては、輸送計画を優先的に策定するほか、新幹線の特別割引の取扱いは行っておりませんが、これらの取扱いはつきましても、六社が協定して取扱うよう準備をすすめております。

# 学校教育の課題に 応える修学旅行を

文部省教科調査官  
高橋 哲夫



「豊かな心、たくましく生きる力」をもった児童生徒の育成に修学旅行がいかに機能するか、が最大の課題と申せましょう。

今年十二月に教育課程審議会の答申が行われることになっており、今後の学校教育の在り方が方向づけられる重要な年となります。それまでに、修学旅行の意義や働きを基盤にして、体験的な活動を十分にとり入れた、総合学習としての修学旅行の改善充実が今後一層大切になると考えられます。

全修協が長らく積みあげてきた研究会や調査など、諸事業の実施による成果も、改善に資する貴重な実績、かつ資料であるといえるでしょう。本年もまた更に一層の発展を期待したいと存じます。

「中間まとめ」に示されて

# 教職員互助団体と全修協が一体となって

会長 中村 清三郎



明けましておめでとうございます。昨年十月の滋賀の会合で、静岡県菅原さんにかわり教職員福祉問題研究会の会長に指名され、止むなくお引き受けいたしました。

「教福研」の目的の一つである「教職員の研修旅行」の企画について、教職員互助団体と全修協が一体となって、その土地、土地での歴史や風土の調査研究を行い、参加する教職員の自己研修や、社会

学習体験を生かせる内容の充実したプランを作りあげることになりまして、全国組織上相互の連絡はもちろん各学校に對し修学旅行に関する動向、研究成果等の連絡あるいは報告の要がありますので、……と抱負を述べています。以来、この趣旨を原動力として、歩みつけ三〇〇号になりましたが、いよいよ紙面の充実を期し使命の達成に努めますので、よろしくご協力をお願いいたします。(編集部)

# 更に研鑽に努め 時代に対応する

関東・東海・近畿三地区公立  
中学校修学旅行連合委員会

会長 石田 俊一郎



昭和六十二年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。昨年新聞紙上に教育関係の記事を見ない日はない程いろいろな事がありました。非行・いじめ問題は沈黙化しているとはいえ、不安は拭いきれない現状であります。今年も臨戦態勢を中心に、二十一世紀をめざす教育問題が、多方面にわたり論議が展開されることと思っております。国民は常に次代をなす青少年に深い関心と期待を寄せています。私たちはこれら

活動)②教育活動の総合的なまとめとしての体験的学習であること(3)主体的な活動を重視するプログラムの設定、集団宿泊指導の機能改善、体験活動やふれ合いを通しての自己教育力の育成、思いやりの実践を豊かに充実した。しかも知性を磨く修学旅行にしたいと夢をふくらませる年頭である。(大阪市立愛日小学校長)

# 本質的な意義を再確認して

近畿地区「あおぞら号」運営協議会  
会長 来山 武



新年明けましておめでとうございます。

新しい年という節目に、お互い今年こそはと将来の展望に期待をかけるのは、まさに人間らしい生き方であろう。日々の連続性の中にも新しいものを求め、反省を加え、創造を希う。しよ正月の行事として考えたのは人間の知恵であり、日本の文化と伝統

を生きつなげる基でもあろう。修学旅行も時代と共に様変わりしているが、本質的な意義を再確認し、その本質を見失わないようにし、よりよく改善を図っていくべきであらう。

修学旅行のねらいは、①望ましい人間関係の醸成(集団

# 修学旅行新聞300号

おかげで修学旅行新聞は今回三〇〇号を迎えました。昭和三十二年十二月、当協会で「旅と文化」創刊号を発行し、四十一年一月「修学旅行新聞」と改題以来、唯一の修学旅行専門月刊紙として関係の方々へ愛読され、四十一年六月から第三種郵便物の認可を受けて今日に至ります。創刊号には、一面に「設

立記念式典開かる、厳粛にかも和やかにの見出しで、協会が財団法人の許可を得たのを機会に東京都文京区茗荷会館で開かれた記念祝典の様子がいきいきと記録されております。

後者のための活動を開始することになりました。全国組織上相互の連絡はもちろん各学校に對し修学旅行に関する動向、研究成果等の連絡あるいは報告の要がありますので、……と抱負を述べています。以来、この趣旨を原動力として、歩みつけ三〇〇号になりましたが、いよいよ紙面の充実を期し使命の達成に努めますので、よろしくご協力をお願いいたします。(編集部)

第23回関係修学旅行研究会  
日時 昭和62年1月27日(火)  
10時~12時30分  
会場 千葉県松戸市民劇場  
研究発表者  
(1)市川市立南行徳中学校 校教諭西川裕二郎氏  
(2)市川市立大洲中学校 教諭 村田小夜子氏  
研究協議 修学旅行指導上の問題点

# 学びざかりの夢、かなえます。

都心のアミューズメントパーク、後樂園ゆうえんち。学びざかりの夢をかなえるスリルとファンタジーのワンダーワールド。趣向をこらした最新型の乗り物や、お祭り気分いっぱいのイベントなど、すべて本物の迫力で楽しめます。黄色いビル内のローラースケート、アイススケートをコースに組めば、より充実した都会の1日を体験できます。

ゆうえんち団体料金(20名様以上)  
高校生1,000円/小・中学生850円

団体お食事のご案内  
●回転木馬(ゆうえんちレストラン)……130名様まで  
●ピーナツ(ゆうえんちレストラン)……100名様まで  
●後樂園飯店(黄いビル2F)……200名様まで

# 後樂園ゆうえんち

(〒112)東京都文京区後楽1-3 問い合わせは……☎(03)811-2111 大代表  
■交通:国電・水道橋駅/地下鉄丸の内線後楽園駅・都営三田線水道橋駅下車

野球場のとなり、後樂園の黄色いビルはまいにちがスポーツ天国  
アイススケート(6F) & ローラースケート(4F)

学びざかりの夢、かなえます。